

Business Report

第21期株主通信 2024年4月1日 ▶ 2025年3月31日



東京地下鉄株式会社

証券コード：9023

Top Message

平素より東京メトログループに対する格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに第21期（2024年4月1日から2025年3月31日まで）の業績等につきましてご報告申し上げます。

当社は、2024年10月に東京証券取引所プライム市場に株式を上場し、変革と飛躍にドライブをかける新たなステージを迎えることとなりました。

当社の基幹事業である鉄道事業の旅客運輸収入は、東京都心部をはじめとした開発進展やインバウンド旅行者の増加等のお出かけ需要により着実に回復し、経営は堅調に推移しております。

また、2025年度は新たな3か年の中期経営計画の初年度として、自然災害対策やバリアフリー化を含めた更なる鉄道の安全・サービス向上、新線建設の着実な推進に取り組むほか、持続的な成長への基盤づくりに向け、将来開発を見据えた不動産取得の推進による不動産事業の拡大や、新規ビジネス開発を含めたライフ・ビジネスサービス事業の推進を通じて成長を目指してまいります。そのほかESGの観点で

は、脱炭素社会実現に向けた取組や人的資本経営、DE&Iの推進により社員一人ひとりの最大活躍を目指すとともに、人権の尊重、コーポレート・ガバナンスの更なる充実、デジタル技術の活用・促進により経営基盤の強化を図ってまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後もより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

小坂 彰洋

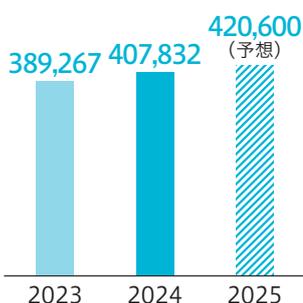
業績ハイライト



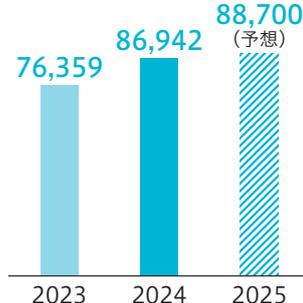
詳細については当社ウェブサイトに掲載しています。

<https://www.tokyo-metro.jp/corporate/ir/finance/grades/index.html>

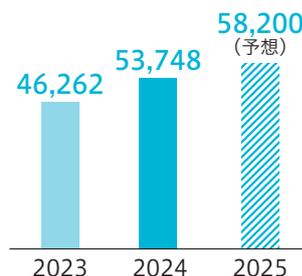
営業収益 (単位：百万円)



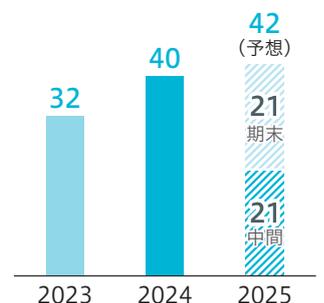
営業利益 (単位：百万円)



親会社株主に帰属する
当期純利益 (単位：百万円)



1株当たり配当額 (単位：円)





**新たな未来へ向けた第一歩！
有楽町線延伸・南北線延伸
新線プロジェクト始動！**

2024年11月に有楽町線延伸(豊洲・住吉間)及び南北線延伸(品川・白金高輪間)の工事に着手し、新たな未来へ向けた新線プロジェクトをスタートさせました。2030年代半ばの開業を目指し、地下鉄ネットワークの強化を通じて、臨海部・都心部へのアクセス利便性の向上や沿線まちづくりへの寄与、東京圏の国際競争力強化に貢献するとともに、新たな鉄道需要を開拓していきます。



**英国地下鉄
Elizabeth lineの運営事業を
受注！**

当社は、英国最大の路線を運営する鉄道事業者 The Go-Ahead Group Limited及び住友商事株式会社とともに、英国ロンドン市交通局からロンドン市における地下鉄 Elizabeth line (エリザベス・ライン)の運営事業を受注しました。英国ロンドン市交通局からの委託を受け、3社で設立した事業会社 GTS Rail Operations Limited を通じて2025年5月から同路線の運営事業を開始しています。



出典：ロンドン市交通局



**東京メトロ24時間券を対象に、
クレジットカード等を活用した
乗車サービスを開始！**

当社販売サイト上で事前にご購入いただいた東京メトロ線全線有効の東京メトロ24時間券(クレジットカードタッチ)及び東京メトロ24時間券(QR)を対象に、2025年3月から自動改札機のタッチ決済リーダー又はQRリーダーにかざしていただくことで、駅において現金で乗車券購入等をすることなく、便利でスムーズな乗車が可能となるサービスを開始しました。



クレジットカードのタッチ決済及びQRコード*を利用した乗車サービスイメージ

*QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



**丸ノ内線の全線において
無線式列車制御システム
(CBTCシステム)を導入！**

日本の地下鉄では初めてとなる無線式列車制御システム(CBTCシステム)を導入し、2024年12月から丸ノ内線の全線において使用を開始しました。CBTCシステム*では、現在使用している既存システムよりも列車間隔を短くすることができるようになり、高い遅延回復効果が得られることや、軌道回路に起因する輸送障害の減少等、運行の安定性向上が見込まれます。

*CBTCシステム
(Communication-Based Train Control System):
地上装置が先行列車の位置などから後続列車が走行可能な位置を算出し、無線を介して後続列車に伝え、後続列車は自ら走行可能な速度を計算して運行を制御するシステム



**所有地を活用し、
新たな不動産開発を推進！**

所有地を有効活用し、人々の快適な生活環境の形成に取り組んでいます。研修施設跡地(中野区弥生町)において、ワークスペースやスマートロック等の設備を備えた賃貸住宅「メトロステージPLUS中野弥生町」、社員向け住宅跡地(大田区北馬込)において、東京メトログループでは初となる介護付有料老人ホーム「チャームスイート旗の台」をそれぞれ開発しました。



メトロステージPLUS中野弥生町



チャームスイート旗の台



**東西線浦安駅高架下に
商業施設「M'av(マーヴ)浦安」を
開業！**

東京メトログループでは、東西線浦安駅高架下に商業施設「M'av 浦安」を開発しています。2025年3月に第1期として東口側で3店舗が開業。2026年度には、西口側のリニューアルに伴うグランドオープンを計画しています。本施設では、環境への取組として、東京メトログループ初の木造建築の採用や鉄道廃材の活用も行っていきます。



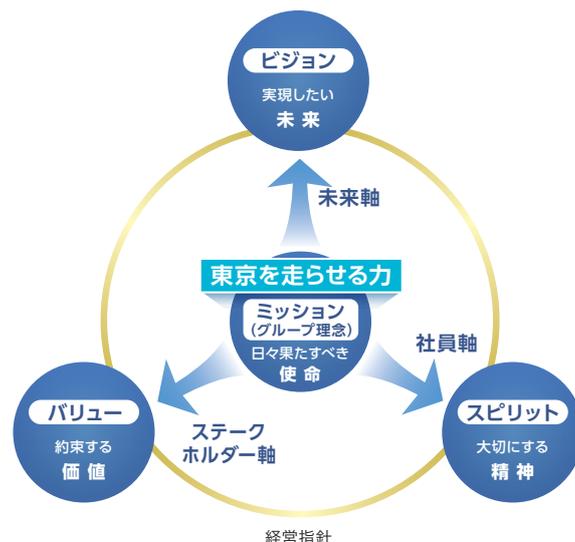
M'av浦安

経営指針を新たに策定

東京メトログループのミッションである「東京を走らせる力」を中心に、実現したい未来である「ビジョン」、約束する価値である「バリュー」、大切にしている精神である「スピリット」からなる経営指針を新たに策定しました。

新中期経営計画「Run！～次代を翔ける～」

変革と成長にドライブをかけるべく、自然災害対策やバリアフリー化を含めた更なる鉄道の安全・サービス向上、新線建設の着実な推進に取り組むほか、自動運転等の新技術開発・推進や鉄道需要の創出に加え、まちづくり・鉄道成長にも寄与する不動産事業をはじめとした都市・生活創造事業の拡大、新たなビジネスの取組を推進します。



重点戦略

運輸業（鉄道事業）

- 東京都区部の人口増加や都心5区のオフィス空室率の減少、訪日外客数の増加といった東京の発展を成長機会と捉え、自社の成長に確実に結び付ける需要喚起施策を推進することで、利益拡大を目指します。
- 旅客運輸収入、特に定期外収入の更なる拡大に向け、企画乗車券の販売強化や新商品開発、新たな乗車サービスの展開、デジタルマーケティングの推進を通じて需要喚起を図ります。
- 鉄道事業経費※は、昨今の物価・労務費上昇を踏まえ増加が見込まれるものの、更新・メンテナンス周期の見直しやスペックの最適化等により抑制を目指します。
※電気料を除く
- 人的資本の強化に向け、賃金改善を見込むものの、労働人口減少等への対応として、新技術の導入等を推進し、2031年3月期を目処に鉄道事業を9,000人体制で運営できる体制構築を目指します。
- 有楽町線・南北線の延伸は、2030年代半ばの開業目標に向け、着実に建設を進めるとともに、2025年3月に東武鉄道と締結した基本合意に基づき、有楽町線延伸部と東武スカイツリーライン・伊勢崎線・日光線との相互直通運転に向けた取組を推進します。

都市・生活創造事業

不動産事業

- 鉄道事業とのシナジーを意識した不動産開発を強化します。また、これまで獲得したノウハウを活かし、駅直結物件に加え、資本コストを考慮しつつ駅徒歩圏まで不動産取得エリアを拡大することで、まちづくりの範囲を広げていきます。
- ホテル経営・運営事業へ新たに参画します。
- 2025年3月に運用を開始した私募REITを活用し、不動産の売却・取得・開発を循環させる事業モデルを拡大。今後3年間で300～500億円の運用規模を目指します。

ライフ・ビジネスサービス事業

- 高架下商業施設のリニューアル、アドバタイジングサービス事業の拡大等により収益拡大を図ります。
- フィットネス領域をはじめとする沿線地域のお客様の生活を豊かにするサービスに加え、新たにコンテンツビジネスを推進します。

経営目標値

	経営目標	2028年3月期目標
財務指標	連結ROE	7.7%
	連結営業利益	930億円
	連結EBITDA	1,740億円
	連結純有利子負債／EBITDA倍率	6.3倍(5.2倍 ^{※1})
非財務指標	鉄道運転事故件数 ^{※2}	2025～2027年度 毎年0件
	鉄道駅バリアフリー化率 ^{※3} (ホームドア、エレベーター1ルート、バリアフリートイレ)	99%
	CO ₂ 排出量 ^{※4}	29.2万トン以下 (2013年度比50%減)

※1 新線建設推進長期借入金を除く

※2 自社起因外を除く。鉄道運転事故とは、鉄道事故等報告規則第3条の中で分類されている以下7つを指す：列車衝突事故、列車脱線事故、列車火災事故、踏切障害事故、道路障害事故、鉄道人身障害事故、鉄道物損事故

※3 全駅(180駅)のうち、ホームドア設置、エレベーター1ルート整備、バリアフリートイレ整備がすべて完了した駅数の割合

※4 当社グループ全事業におけるCO₂排出量



第21期定時株主総会決議ご通知

当社第21期定時株主総会におきまして、下記のとおり報告及び決議されましたのでご通知申し上げます。

- 報告事項**
- (1) 第21期(2024年4月1日から2025年3月31日まで)事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
本件は、上記事業報告、連結計算書類及びその監査結果を報告いたしました。
- (2) 第21期(2024年4月1日から2025年3月31日まで)計算書類報告の件
本件は、上記計算書類を報告いたしました。
- 決議事項**
- 第1号議案 剰余金の処分の件**
本件は、原案どおり承認可決され、期末配当金は1株につき40円と決定いたしました。
- 第2号議案 取締役11名選任の件**
本件は、原案どおり承認可決され、取締役に小坂彰洋、小川孝行、鈴木信行、堂免敬一、山村明義、小林英三、武井奈津子及び井村順子の各氏が再選、上原淳、潮田勉及び加藤一誠の各氏が新たに選任され、それぞれ就任いたしました。なお、小林英三、武井奈津子、井村順子及び加藤一誠の各氏は社外取締役であります。
- 第3号議案 監査役4名選任の件**
本件は、原案どおり承認可決され、監査役に延與桂氏が再選、佐久間妙子、櫛引雅亮及び坂井辰史の各氏が新たに選任され、それぞれ就任いたしました。なお、櫛引雅亮、坂井辰史及び延與桂の各氏は社外監査役であります。
- 第4号議案 取締役(社外取締役を除く)に対する譲渡制限付株式の付与のための報酬決定の件**
本件は、原案どおり承認可決されました。

付記
1 前記第1号議案及び第3号議案の決議につきましては、同日付をもちまして東京地下鉄株式会社法(平成14年法律第188号)による国土交通大臣の認可を受けました。
2 本定時株主総会終了後開催の取締役会において選定された代表取締役につきましては、東京地下鉄株式会社法(平成14年法律第188号)による国土交通大臣の認可を受け、小坂彰洋、上原淳、潮田勉、小川孝行及び鈴木信行の各氏がそれぞれ就任いたしました。

会社概要 (2025年3月31日現在)

名称 東京地下鉄株式会社
(Tokyo Metro Co., Ltd.)
本社所在地 東京都台東区東上野三丁目19番6号
設立 2004年4月1日
資本金 581億円
従業員数 9,462人

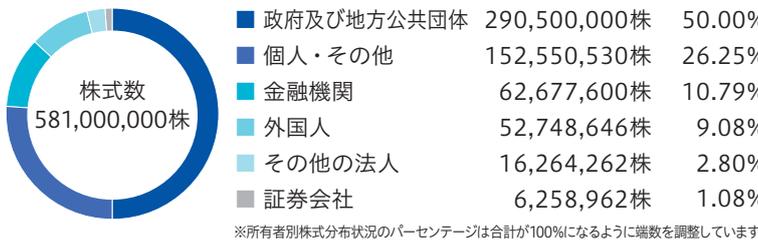
役員一覧 (2025年6月25日現在)

代表取締役社長	常勤監査役	常務執行役員
社長執行役員	佐久間 妙子	徳永 幸久
小坂 彰洋	常勤監査役	常務執行役員
代表取締役副社長	櫛引 雅亮	山上 範芳
上原 淳	監査役	常務執行役員
代表取締役副社長	坂井 辰史	福田 至
潮田 勉	監査役	常務執行役員
代表取締役	延與 桂	大石 敬司
専務執行役員		常務執行役員
小川 孝行		是澤 正人
代表取締役		常務執行役員
専務執行役員		大井 康弘
鈴木 信行		常務執行役員
取締役		常務執行役員
常務執行役員		亀野 拓也
堂免 敬一		常務執行役員
取締役		田地 朗
山村 明義		執行役員
社外取締役		坂田 香奈
小林 英三		執行役員
社外取締役		清水 忠
武井 奈津子		
社外取締役		
井村 順子		
社外取締役		
加藤 一誠		

株式の状況 (2025年3月31日現在)

発行可能株式総数 2,324,000,000株
発行済株式の総数 581,000,000株
株主数 284,781名

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月
株主確定日(基準日) 定時株主総会・期末配当金: 毎年3月31日
中間配当金: 毎年9月30日
その他あらかじめ公告する一定の日

単元株式数 100株
公告方法 電子公告により行います。
<https://www.tokyometro.jp/corporate/ir/publicnotice/index.html>
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株主名簿管理人(特別口座管理機関) 〒100-8241 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
みずほ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 〒100-8241 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

郵便物送付先 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
お問い合わせ先 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
フリーダイヤル 0120-288-324
土・日・祝日・年末年始を除く9:00~17:00



東京地下鉄株式会社

〒110-8614 東京都台東区東上野三丁目19番6号
<https://www.tokyometro.jp/index.html>

